

第23回JAPANドラッグストアショー開催

発行：一社）日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

8月18日（金）～8月20日（日）東京ビッグサイトに於いて、一社）日本チェーンドラッグストア協会主催による第23回JAPANドラッグストアショーが開催されました。

テーマは「新しい生活提案と実践、持続可能社会の実現、課題と向き合うドラッグストア～セルフメディケーションとともに歩むこれからの暮らし～」。

開催中の来場者数は以下の通りです。

会期	天候	来場者数	※昨年度実績
8月18日・金（商談日）	晴れ	26,573名	25,927名
8月19日・土（商談日/一般公開日）	晴れ	16,964名	11,712名
8月20日・日（商談日/一般公開日）	晴れ	15,335名	8,685名
合計		58,872名	46,324名

期間中の総数は、昨年より12,548名多い**58,872名**の来場となりました。コロナ禍が終息し、コロナ前の賑わいが戻ってきました。

なお、ショーの実施概要並びに同時開催されましたセミナーやイベントの開催概要、結果につきましては、後ページをご覧ください。

多くのメディアの方々に取材していただき、感謝します。

今後とも、よろしくお願いいたします。

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会
ドラッグストアショー実行委員長
櫻井 寛

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台二丁目9番地 KDX 御茶ノ水ビル2階
TEL. 03-6273-7351 FAX. 03-6273-7353

■第23回JAPANドラッグストアショー 実施概要

8月18日(金)～20日(日)の3日間、東京ビッグサイト東3・4・5・6ホールにおいて、第23回JAPANドラッグストアショーを開催いたしました。来場者数は58,872名の来場があり、昨年より2万人以上多くご来場いただき、出展社数、出展小間数についても475社、1310小間で昨年の400社1159小間を大きく上回り、大盛況でありました。出展ブースを競うブースデザインコンテストは、下のような結果となりました。

「食と健康」に関しては、東6ホールの「食と健康ゾーン」内に、「食と健康アワード 2023」と題して、ノミネート作品を展示し、最終日にはイベントステージ上で表彰式も行いました(別ページ参照)

テーマブース2023では、地域と暮らしに身近なドラッグストア！～地域と生活者に貢献する、新しい役割・機能構築実現へ～と題して、協会概要やSDGs推進活動、委員会活動をはじめ、連携団体の紹介、ドラッグストア実態調査、健康生活拠点化(健活ステーション)推進計画などを多角的に紹介します。

子供向けのコーナーとして、「ドラッグストアショー お祭り広場～子どもたち集まれ！夏祭りで盛り上がり～」と題して、「みんなでやってみよう！リサイクル・リユースゾーン」、「楽しい縁日！夏祭りゾーン」、「SDGsについて学ぼう！SDGs活動紹介ゾーン」、「こどもやくざいし体験薬局」と題して、4つのゾーンで展開いたしました。

今回は新型コロナウイルス感染症の影響も薄れ、コロナ前の開催に近い形で開催が出来ました。東京ビッグサイトでの開催が2年目でだいぶ認知されてきましたが、さらに多くの方に認知され定着するように努めてまいります。

【ブースデザインコンテスト受賞社】

受賞名	受賞社名(ブース名)	出展ゾーン
大賞	資生堂ジャパン株式会社	ビューティケア
準大賞	アース製薬株式会社	ホームケア
準大賞	花王グループ	ビューティケア
優秀賞	エステー株式会社	ホームケア
優秀賞	シャボン玉石けん株式会社	ビューティケア
優秀賞	シオノギヘルスケア株式会社	ヘルスケア
優秀賞	日本サニパック株式会社	ホームケア
優秀賞	呉工業株式会社	ビューティケア
実行委員長特別賞	オムロンヘルスケア株式会社/ オムロンフィールドエンジニアリング株式会社/ オムロンソーシアルソリューションズ株式会社	ヘルスケア
実行委員長特別賞	株式会社あらた	ビューティケア

【第18回セルフメディケーションアワード】

第18回目を迎えたセルフメディケーションアワードですが、店舗で働く専門家、薬学生の方々から広く作品を募集し、230作品の応募がありました。

8月18日(金)に厳正な審査の結果選ばれた、グランプリ候補者の作品発表と最終審査、表彰式が行われました。今回の発表者もいずれも内容が濃く、薬剤師、管理栄養士、登録販売者それぞれの専門性を活かした内容の報告であり、甲乙つけがたいものでした。

今後もセルフメディケーション推進・啓発、ならびにドラッグストアに勤務する資格者の役割・職能共有のため、アワードの開催等の活動を行って参ります。

セルフメディケーションアワード実行委員長 櫻井 清

<開催概要>

日時:8 月 18 日(金) 14:00~15:30 場所:東4ホール・セミナールームB 参加者数:約 100 名

《受賞作品》

グランプリ

氏名 : 渥美 里菜(あつみ りな) 101116 薬剤師

所属 : 株式会社杏林堂薬局

作品テーマ: コロナ禍における上手なセルフメディケーション

準グランプリ 2名

氏名 : 岸邊 廣志(きしべ ひろし) 102101 医薬品登録販売者

所属 : 株式会社龍生堂本店

作品テーマ: 受診勧奨の重要性

氏名 : 小住 航(おずみ わたる) 103104 管理栄養士・医薬品登録販売者

所属 : 株式会社マツキヨココカラ &カンパニー

作品テーマ: AI 技術の活用とドラッグストアにおける専門家が向き合うべき課題

実行委員長賞

氏名 : 伊東 春美(いとう はるみ) 102224 医薬品登録販売者

所属 : 株式会社カメガヤ

作品テーマ: 女性特有の悩みに関するアプローチ

審査委員長賞

氏名 : 中里 有沙(なかさと ありさ) 102231 医薬品登録販売者

所属 : 株式会社カメガヤ

作品テーマ: 化粧品推売におけるセルフメディケーションの推進について

学生部門特別賞

氏名 : 筧 歩実(かけい あゆみ) 112054

所属 : 横浜医療秘書専門学校 ※作品応募当時

作品テーマ: セルフメディケーションにおける現在のドラッグストアとありかた

【第 11 回健康(セルメ)川柳コンクール 受賞作品発表】

国民の皆様幅広く遊び心で参加していただくことで、JACDSが取り組んでいるセルフメディケーション推進を広く一般の方に知っていただきたく、第 10 回目の開催となりました。

国民にセルフメディケーションという言葉を知っていただく目的が着実に成果をあげていると感じています。

健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長 櫻井 清

《コンクール全体概要》

- ・作品募集期間:2023 年 3 月 1 日~2023 年 6 月 30 日(4ヶ月間)
- ・応募方法 : パソコン・スマホによる応募フォームの利用、ハガキ、FAX等々
- ・応募作品総数:約 16,000 作品
- ・優秀 100 作品をイベントステージ横に掲示
- ・受賞作品はイベントステージにおいて発表、その後イベントステージ横に掲示

《受賞作品》

大賞:1 作品

階段に セルメの本気 試される

ぶんちゃん

準大賞:1 作品

一歩二歩 さんぽでセルメ 明日のため

晴七

日本チェーンドラッグストア協会会長賞:2 作品

セルメする 明日会いたい 人がいる	かけら
脱マスク 君の笑顔に 脈上がる	mii
JAPANドラッグストアショー実行委員長賞:2作品	
セルメする チャンスをくれた 物価高	彗星
腹八分 褒美は下がる 血糖値	石笑
健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長賞:2作品	
翔タイム 横目で見つつ 朝のヨガ	なやかーる
看病の 妻思い出し 一万歩	長谷部 奈美江
ウエルシアホールディングス賞:1作品 ※2 口協賛により 2 作品選考	
大谷に 心も打たれ するセルメ	けんちゃん
何よりも 君の笑顔が 薬だよ	さっちゃん2
ウエルシア薬局賞:1作品	
健康の ラストピースは 妻の愛	ごん太
キリン堂賞:1作品	
戦なき 国でセルメの できる幸	ヘミング舞衣ウエイ
クスリのアオキ賞:1作品	
リスクなし 投資はセルメ ハイリターン	一粒のなおや
マツキヨココカラ&カンパニー賞:1作品	
ルーティンに なったセルメが 心地よい	章香堂
あらた賞:1作品	
孫のため セルメ頑張る ジートバー	健康使
第一三共ヘルスケア賞:1作品	
インスタが 今はセルメの 記録帳	さごじょう

【食と健康アワード2023】

ドラッグストアショーに出展している企業の健康食品の商品を開催期間中の来場者に投票していただき、食と健康アワード分科会 佐藤文則リーダー((株)よどや 代表取締役社長)を中心に審査会を開き、得票数を元に審査を開催期間中に実施いたしました。各賞が次のように決定し、最終日に表彰式を実施いたしました。表彰式では受賞企業から商品についてコメントをいただきました。開発に苦労した商品や特徴がある機能を持った商品だということで納得できる受賞でした。

《受賞商品》

大賞

キリンホールディングス株式会社 プラズマ乳酸菌 ブランド各種

準大賞

株式会社おやつカンパニー おやつサブリペッパーソルト味

『ビジネス来場者投票部門』

第 23 回 JAPAN ドラッグストアショー 実行委員長賞

アサヒグループ食品株式会社 ディアナチュラワンサブリ グレープフルーツヨーグルト味

審査委員特別賞

今岡製菓株式会社 腸活レモンジンジャー

『一般来場者投票部門』

第 23 回 JAPAN ドラッグストアショー 実行委員長賞

株式会社ファンケル コレステサポート

審査委員特別賞

味の素 AGF 株式会社 「ブレンディ®」スティックブラック 毎日の腸活コーヒー14 本

〈開催概要〉

東 6 ホール 食と健康ゾーンにノミネート作品を展示

表彰式日時: 8 月 20 日(日)16:10~16:40 場所: 東 6 ホール イベントステージ

【学術・調査研究委員会主催セミナー】

「生活者のセルフケア、セルフメディケーションを支えるドラッグストア」

～動き始めた医薬品登録販売者による受診勧奨 その期待と課題～

本セミナーでは、当委員会の岸田学術顧問より、総合診療医の視点から国民皆保険制度を維持するための医療改革が進む中、臨床推論を用いた医薬品登録販売者による受診勧奨への期待について特別講演をいただいたあと、JACDS 学術・調査研究委員を交え、パネルディスカッションを行いました。委員会参加企業における実施状況、会員企業へのアンケート結果を踏まえた今後の課題と対策についてディスカッションを行いました。セミナー終了後も参加された方々との熱心な意見交換が行われ、関心の高さが感じられました。

委員会では、引き続きガイドラインの普及啓発、ならびに拡充に努めて参ります。

学術・調査研究委員長 櫻井 清

〈開催概要〉

日時: 8 月 19 日(土) 11:00~13:00 場所: 東3ホール セミナールーム A 参加者数: 約 60 名

【SDGs 推進委員会主催セミナー】

「AED をもっと身近に」 ～ドラッグストア全店舗設置に向けて～

今年度の活動テーマとして AED の全店舗設置に向けた活動の検討を行っています。これを受け、本セミナーでは年間8万人近くが死亡する心停止事故に対し、その死亡率を大幅に下げることが可能とされる AED と胸骨圧迫の重要性について説明を行い、AED の使用方法と胸骨圧迫の実技講習を行いました。参加者は真剣に説明に聞き入り、汗を流しながら実習を行い、非常に満足度の高く内容の濃いセミナーになりました。

委員会では、引き続き業界全体での SDGs 推進に向けた活動を行って参ります。

SDGs 推進委員長 鶴羽順

〈開催概要〉

日時: 8 月 20 日(日) 14:00~15:00 場所: 東4ホール セミナールーム B 参加者数: 約 30 名

【SDGs 推進イベント】

「今知っておくべき AED の使い方講座」

本イベントでは、AED 救急救命の普及啓発に尽力されている(一社)ニューワールドアワーズスポーツ救命協会代表理事 蝶野正洋氏にご登壇いただき、AED と胸骨圧迫の重要性について説明を行い、AED の使用方法と胸骨圧迫の実技講習を行いました。

委員会では、引き続き業界全体での SDGs 推進に向けた活動を行って参ります。

SDGs 推進委員長 鶴羽順

〈開催概要〉

日時: 8 月 19 日(土) 13:00~13:45 場所: 東6ホール イベントステージ 参加者数: 約100名

【SDGs 推進イベント】

「アンバサダーと話そう プラスチックと3R」

本イベントでは環境省にご協力をいただき、2022 年 4 月に施行されたプラスチック資源循環促進法(プラ新法)の周知についてリサイクル推進室兼循環型社会推進室 室長 近藤 亮太様による講演をいただき、その後、国民の 3R の活動を広めるため周知・啓発を目的に、サステナビリティ広報大使であるマシンガンズ滝沢秀一さんの進行によるトークショーが行われました。

委員会では、引き続き業界全体での SDGs 推進に向けた活動を行って参ります。

<開催概要>

日時:8月19日(土) 14:00~14:45 場所:東6ホール イベントステージ 参加者数:約100名

【2023 年度 JACDS 認定薬剤師研修】

8月18日(金)~20日(日)の3日間、東京ビッグサイト東展示棟会議室 C において、JACDS勤務薬剤師会主催の「認定薬剤師研修」を会場とオンラインのハイブリッドで開催しました。今回はオンラインを初めて導入したことにより大変多くの方にご参加いただきました。

合計で9セッション、厚生労働省、ドクター、メーカーの専門家、日本薬剤師会、薬科大学の教授からさまざまな分野の専門家が医薬行政、オーラルケア、医療・衛生材料の取り扱い、地域や災害時の役割、女性のヘルスケアや栄養学など多彩でタイムリーなプログラムで、熱のこもった講義をしていただきました。

今回もJACDSでなければ実施出来ないとても充実したカリキュラムでありました。

ドラッグストアにおける薬剤師の役割は今後ますます重要になっていきます。勤務薬剤師委員会では、これからも薬剤師向けの研修に力を入れていきたいと考えています。

勤務薬剤師委員長 関口周吉

<開催概要>

日時:8月20日(金)~20日(日) 10:30~16:30 1日3セッションずつ講演(1回あたり90分)

場所:東展示棟 会議室 C 受講人数:のべ約700人

【薬科大学生 VS 現役薬剤師 クイズ大会】

勤務薬剤師委員会主催で、薬科大学とドラッグストアの交流を目的とした企画でクイズ大会をドラッグストアショー初日の18日(金)にイベントステージで実施いたしました。

解説には勤務薬剤師委員会 関 颯希委員(セキ薬品取締役調剤本部本部長)が行ないました。

クイズの問題は薬剤師でないと専門知識が必要な問題が多く、あらためて薬剤師の必要性を感じていただいたのと、薬学生が明るく楽しくご参加いただき、いい形で交流ができました。

勤務薬剤師委員長 関口周吉

<開催概要>

日時 8月18日(金)13:00~14:00 場所 東6ホール イベントステージ

参加大学(大学3~4年生 各校2名)

城西大学、帝京平成大学、東京薬科大学、日本薬科大学

参加ドラッグストア(1社 1名)

ウエルシア薬局、ツルハ、MCCマネジメント、龍生堂薬局

【こどもやくざいし体験薬局】

ドラッグストアの調剤を身近に知ってもらうための企画で、今回で6回目の開催です。

調剤室の中でどのような手順で作業が行われているのか、自動分包機に入れた薬がどのように分包されるのかを体験していただきました。体験後はお薬(お菓子)と修了証を持って記念撮影。子供用の白衣はそのまま差し上げたので、会場内で白衣の子供たちを目にされた方も多と思います。

最後に、企画から実施、機材の提供、消耗品の調達や、薬剤師の派遣にご協力いただいた(株)タカゾノ様を始めとする参加企業各社(ウエルシア薬局(株)、(株)MMC マネジメント、(株)キリン堂、(株)コクミン、(株)サッポロドラッグストア、(株)スギ薬局、(株)セキ薬品、(株)千葉薬品、中部薬品(株)、(株)ツルハ、(株)トモズ、(株)龍生堂本店)の皆様にご心から感謝申し上げます。

勤務薬剤師委員長 関口周吉

<開催概要>

日時:8月20日(土)、21日(日)10:00~17:00 場所:東4ホール こどもやくざいし体験薬局
参加者数:約 600 名

【フェムケアゾーン】

今回はじめて出展ゾーンを設け、30 社 48 小間のご出展をいただきました。フェムケアゾーン分科会 米原まきリーダー(エバーグリーン廣基 代表取締役社長)を中心に、出展募集やブースの企画運営をしてきた。各出展ブースではしっかりと説明をしていただき、来場者も興味深く説明を聞いていました。

主催者コーナーでは大木ヘルスケアホールディングスのグループ会社で LAUGHBASE にご協力をいただき、オリジナルキャラクターの「migu ちゃん」を前面に出し、ガチャガチャの実施、インスタ映えするパネルの前での写真撮影をおこなった。

特設ブースで毎日、出展社によるセミナーを実施、すべて満員でした。

また、あらた様には、出展以外にイベントステージでのトークショーや棚作成などにご協力いただきました。今後伸びていく分野のため、次回も改めて企画する予定です。

〈開催概要〉

場所:東 5 ホールに出展ゾーンを展開 出展:30 社 48 小間

【特別企画『食と健康ゾーン』】

『「セルフチェック体験」「ドラッグストア管理栄養士の食と健康相談」「新表示による食と健康の売場提案』

本年は健活ステーション推進委員会が中心となって、業界に向けての情報発信と生活者に楽しくドラッグストアの役割と機能を知って頂くための企画・運営を行いました。

業界には、水平展開を見据えて食と健康売場のパッケージが増え、 Gondola 単位だけでなく、棚板単位または単品単位でのヘルスクレーム表示ができることをご紹介しました。また、健康を支える食と健康ピクトグラム 21 種類の認知度を高め、店舗でも活用できるピクトグラム紹介動画をお披露目しました。

生活者には、セルフチェック機器による体験をして頂き、ドラッグストア管理栄養士による結果の見方やアドバイスをしました。また、売場提案スペースも活用した保健機能食品の解説も行い、ヘルスリテラシー向上にも取り組みました。セルフチェック体験は延べ、約 1,500 回も体験されるなど、非常に盛況でした。

健活ステーション推進委員長 塚本厚志

〈開催概要〉

日時:8月18日(金)~20日(日) 終日 場所:東 6 ホール 食と健康ゾーン 参加者:約 1,500 名

【もっと知って！医薬品登録販売者】

8 月 19 日(土)東6ホール内イベントステージにおいて、医薬品登録販売者委員会主催「もっと知って！医薬品登録販売者」を開催しました。医薬品登録販売者の認知度向上のため、セミナールームではなく、多くの一般来場者の目に付くイベントステージでセミナーを開催しました。

内容は、(1)医薬品登録販売者になるには、(2)医薬品登録販売者になったら、(3)医薬品登録販売者の可能性、の3部に分け講演しました。講師は、委員企業の薬剤師と登録販売者が担当しました。医薬品登録販売者がどんな試験を受け、どんな研修で研鑽しているかを知っていただくため、試験問題や研修の内容をクイズ形式で会場にご参加の皆さんにも考えていただきました。講演終了後、ご参加の皆さんへサンプルセットのお土産を用意しました。全部聞いた方だけにお渡しするため、講演開始前にプレゼント引換券を配布し、3部の講演の途中に「合言葉」をそれぞれ入れ、引換券と合言葉と交換でプレゼントを配布しました。合言葉は(1)医薬品、(2)登録、(3)販売者、合わせて「医薬品登録販売者」でした。参加者の皆様には、覚えていただけたことと存じます。

医薬品登録販売者委員長 関 伸治

〈開催概要〉

日時:8月19日(土)15:00~16:00 場所:東6ホール内 イベントステージ 参加者数:約100名

【ビジネスセミナー:情報管理でコスト削減メリットが出る】

毎年恒例となっているJACDS業界システム化推進委員会のセミナーをドラッグストアショーの初日、8月18日(金)にセミナールームAで開催いたしました。物流などのタイムリーな内容や講演者の顔ぶれにより、定員100名でしたが、開催前に定員に達しました。

セミナーでははじめに寺西委員長が挨拶した後、経済産業省 消費流通政策課 金(こん)課長補佐より、今後の方向性についてご報告いただきました。その後実証実験の報告として、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 阿部 様とアビームコンサルティング株式会社 紀伊 様より、当協会会員企業のウエルシアHDやツルハHDが協力したRFIDを活用した共同配送や災害時の配送などの経産省の実証実験についてのご報告をしていただきました。講演のパート最後には、一般社団法人リテール AI 研究会 林 様より当協会の麒麟堂HDやカメガヤが協力しているAIの活用した商品マスターの作成についての経過報告やその内容についてご講演いただきました。

その後、「ドラッグストアサプライチェーンにおける現状の課題とRFID活用の可能性」など3つのテーマを、金課長補佐をはじめ、実証実験に参加した製販配の担当者様でパネルディスカッションを行い、RFIDの活用による流通や物流の効率化の必要性についてパネルディスカッションを実施いたしました。

業界システム化推進委員長 寺西豊彦

<開催概要>

日時:8月18日(金)14:00~15:30 場所:東3ホール セミナールームA 参加者:約100名